

# Weekly Report



事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19  
名錦ビル7F

TEL: 052-211-3803

FAX: 052-211-2623

MAIL: 2760\_nagoya@mizuho-rc.jp

URL: http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：堀 慎治

幹事：田中 宏

クラブ委員長：榎田 篤弘

例会日：毎週木曜日PM12:30～

会場：ビルトン名古屋

2021-22年度  
名古屋瑞穂ロータリークラブ  
会長のテーマ  
「瑞穂ロータリークラブを理解し、  
瑞穂ロータリークラブライフを楽しもう」

「世にしよう みんなの人生を豊かにするために」

2021-22年度  
国際ロータリーのテーマ  
奉仕しよう  
みんなの人生を豊かにするために  
(SERVE TO CHANGE LIVES)

～青少年奉仕月間～

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

## 第2007回例会

2022年5月19日(木) 晴 第36回例会

司会：中嶋修 会場委員  
 斉唱：「我等の生業」  
 ゲスト：名古屋大学副総長 木村彰吾さん  
 名古屋大学D0室 副室長 宮野浩治さん・水谷由香さん  
 山崎真一郎さん

### 会長挨拶

堀 慎治 会長

皆さんこんにちは。今日は私の大好きな「ボクシングの日」です。ボクシングの歴史は紀元前までさかのぼります。諸説はあるみたいですが、紀元前4000年～3000年の間には、古代エジプトでボクシングが行われていたとも言われています。さらに、紀元前600年の古代オリンピックでもボクシングは競技として採用されていました。しかし、あまりにも残酷なルールのため、禁止となってしまった様です。そして16世紀前半にボクシングは再び競技として行われるようになりました。近代ボクシングの原点はイギリスで近代ボクシングの始祖と言われているジェームズ・フィグ氏が、ジムの設立や選手育成などボクシングの基礎を作りました。しかし、当初はルールが明確ではなく、今のようないくつかの試合が行われるまで200年以上かかりましたが、現代でも盛んなのはそれだけ根強いスポーツであるということがわかります。



日本では1921年アメリカから帰国した渡辺勇次郎氏が、「日本拳闘倶楽部」を設立するのが始まりでした。そして1952年5月19日、白井義男選手が日本人として初めて世界チャンピオンになりました。アメリカ人のダド・マリノ世界フライ級チャンピオンを倒したことは大変な快挙で、日本ボクシング界に大きな功績を残し、それを称える為に今日「ボクシングの日」が制定されました。私は今後もいちボクシングファンとして応援していきたいと思っています。

### 出席報告

西川徹也 出席委員

会員68名 出席47名 (出席計算人数53名)

出席率 73.4%

### ニコボックス

西川徹也 ニコボックス委員

- 5月3日の憲法記念日で74歳になりました。体が弱くなってすぐに酔います。玄関で寝ることもあります。 **長瀬憲八郎さん**
- 昨日は36回目の結婚記念日でした。妻に感謝。 **堀 慎治さん**
- 昨日は結婚記念日でした。妻には26年迷惑をかけていますが、感謝しています。 **田中 宏さん**
- 5月17日 妻の誕生日でした。お花ありがとうございました。 **中嶋 修さん**
- 5月9日は妻の誕生日でした。今年もきれいなお花をありがとうございました。 **西川 徹也さん**
- 朝練お疲れ様でした。 **鈴木 淑久さん**

- 素敵なお花をありがとうございました。 **花井芳太郎さん**
- 本日の野球部の練習おつかれ様でした。昨日まで神戸に行っていて、焼肉やサウナなど下見しました。来月の甲子園の後の楽しみが増えました。 **本多 誠之さん**
- 今朝の早朝野球練習お疲れ様でした。100球投げて準備OKです。甲子園がんばりましょう。 **村上 学さん**
- 昨日は良い天気で、久居まで楽しくドライブして落語を聞きにいきました。良い一日でした。 **萩原 孝則さん**
- 本日、ぎふ美濃カントリークラブの会員券申し込みさせていただきます。明日は、ほぼはじめてのラウンドさせていただきます。迷惑かけるので申し訳ありません。田中先輩ゴルフの本ありがとうございました。 **榎田 篤弘さん**
- 三好シングル会で大坂遠征に行ってきました。茨木GC六甲国際にてプレーしてきました。素晴らしいコースでしたがスコアは最悪でした。 **内田 久利さん**
- 今日朝練に行ってきました。夜は定光寺ナイター行ってきました。 **内藤 晶文さん**
- 市岡さん、亀井さん、近藤さん昨日はありがとうございました。 **森 裕之さん**

### 幹事報告

田中宏幹事

- 本日例会後、13:40～ビルトン4F「杉の間」にて、次年度予定者会議を行います。関係各位は宜しくお願い致します。
- 次週5/26(木)第3回クラブ奉仕委員会が18:00～ビルトン4F「藤の間」で行います。なお、例会前にIAC年次大会の打ち合わせも4F「竹の間」で行います。関係各位はご参加願います。また、19:00～20:30 RAC・IAC合同夜間例会をビルトン4F「竹の間」で行います。
- 次々週6/2(木) 13:40～ビルトン4F「杉の間」にて第12回理事会が開催されます。関係各位は宜しくお願い致します。

### 委員会・同好会報告

ゴルフ部会5月度 (425回) 開催日:5月13日(金)

名古屋ゴルフ倶楽部 和合コースにて第425回ゴルフ部会が開催されました。

氏名	グロス	HDCP	ネット
優勝 杉山 裕一さん	82	10.0	72.0
2位 堀 慎治さん	76	4.6	71.4
3位 近藤 茂弘さん	95	22.0	73.0

- 次回第426回ゴルフ部会は、6月7日(火)ぎふ美濃ゴルフ倶楽部にて開催されます。
- 2022年今年の10月21日(金)に4RC親睦ゴルフコンペが開催され、瑞穂ロータリークラブがホストをやることで決定しております。ご案内はまだですが、プレーのご予定と当日のご協力をよろしく願います。

### 卓話

名古屋大学副総長 木村彰吾さん

名古屋大学の木村でございます。私は名古屋大学副総長ということで、今ご紹介がありましたが、寄附の担当もしております。なぜ寄附基金の担当になったかということ、私は本来経済学部助教授です。経済学部の教授なら何とかなるだろうということで総長から指名を受けたところでございます。

今日は、寄附の願いを最後にするわけですが、なぜ寄附をするにあたって、ふさわしい大学なのかということをご紹介させていただいて、ご賛同いただきましたら、ぜひ支援を賜ればと思います。



まず名古屋大学の簡単な紹介ですが、2019年今から3年前に

創立80周年を迎えました。1939年に名古屋帝国大学、最後の帝国大学として設立されて、その間80年経ちました。2020年には東海国立大学機構を設立し、名古屋大学と岐阜大学が経営統合をしました。大学は名古屋大学として存続しておりまして、経営の部分だけが統合しました。2021年、昨年は創基150周年ということで、医学部の前身の仮医学校から数えて150周年ということになっています。現在、9学部13研究科、学部の学生数が約1万人、大学院生数が6000人、教職員3600人という規模で活動しております。2018年3月に指定国立大学法人に指定されまして、今巷で10兆円ファンドと言われているような国際卓越研究大学院に向かって活動を続けていこうということですが、今、名古屋大学が取り組んでいる構想をご紹介します。

#### 1.世界屈指の研究成果を生み出す。

大学の重要な役割としては、教育と研究であり、研究は特にノーベル賞の受賞者が名古屋大学たくさん出ておりますので、それを引き続き発展させていくということにあります。現在ノーベル賞の受賞者19人のうち6人が名古屋大学の関係者です。このうち受賞者の天野先生は、まだ現役の教授ということで、ノーベル賞の研究をさらに発展させて、またさらなる社会貢献に尽力しているところでございます。

#### 2.卓越した博士人材の育成

つい1週間ほど前ですが、日本経済新聞日経の一面に、博士人材が足りなくて日本はそんなに高学歴でもないんだ。という記事が出ていましたが、実はアメリカの大学は、博士の学位を取得した人たちがベンチャー企業を興していきまして、これが新しい産業を生み出す。グーグルやフェイスブックのザッカーバーグのような方たちは、大学を卒業した後に、さらに専門的な知識を身につけて、その技術でベンチャー企業を欲している。

知識基盤社会をリードする博士人材の育成をする事で、単に研究者になるのではなく、その研究した成果をちゃんと社会に還元できるような人たちにになっていただきたい。そういうプログラムを始めています。最先端研究拠点と連携した博士課程教育プログラムを進めています。このプログラムの経費の一部は、国からご支援いただく部分とあわせて先ほど申し上げたような寄附で活動の経費を賄っております。

#### 3.国際的なキャンパスと海外展開

留学生の受け入れもですが、最近日本の学生の内向きになっている。余り海外に留学しなくなっている。これはよろしくないということで、もっと日本人が海外で活躍できるように期待するという事です。

実は、アジアから発信する価値創造の各大学へとということで、皆さんご存じない方は多いのかもしれませんが、名古屋大学の留学生の卒業生が母国に帰って大臣になったり、高級官僚になったりしている人たちが非常に多いです。インドネシアのTTP担当大臣は、名古屋大学の卒業生で、ベトナムの法務大臣も名古屋大学の卒業生です。こういうケースを私たちはあまり宣伝はしていませんが、寄附の願いに来たときに紹介すると、意外と驚かれることがございますので、私たちも、もう少し情報発信しないといけないという反省もありつつ、こんな活動をしています。特にアジアから来る留学生は経済的に大変だったりするので、そういった支援を寄附によって賄いたい。というところなんです。

#### 4.社会とともに躍進する名古屋大学

産業界との連携によって、世界屈指の研究成果を実際に社会に役立てられるように事業化をしていく。というようなことを考えています。代表例として、『未来エレクトロニクス集積研究センター』というところで、これが天野先生が主宰している研究センターです。でLED自体はいわゆる照明の部分で非常にインパクトが大きくて、そのことによってノーベル賞の受賞ということになったわけですが、実はそのLEDそのものは正しくはガリウムナイトライド半導体、窒化ガリウム半導体と言われているもので、照明だけに使うものではなく、いろいろなデバイスに使われる半導体です。電気自動車だったり、新幹線の制御であったり、そういうものに使われています。

これが非常に有望な半導体で、これが実用化されると、究極の省エネルギーイノベーションを目指し、実現できるということです。天野先生の試算によると、今世界で使われている半導体がこの窒化ガリウムの半導体に置き換わるとCO2の削減ができ、カーボンニュートラルになると試算をしております、今実用化に向けて研究が進んでいるということなんです。

#### 5.シェアド・ガバナンスの構築

#### 6.財務基盤の強化

#### 7.新たなマルチキャンパスシステムの樹立による継続的發展

上の3点については、それを支えるために大学も今までのような旧態依然とした運営をやめて、きちんと自律的に責任を持って運営をしていく。という決意

でございます。

#### TOKAI-PRACTISS (大学・産業界・地域発展の好循環モデル)

先ほど申し上げましたが、岐阜大学と経営統合をしましたので、岐阜大学名古屋大学、それぞれのリソース・経営資源を使って、この地域全体の社会課題の解決ひいては経済発展につながるようなモデルでございます。先ほどご説明した事例取り組みが社会的に活用されるようになると、この地域が経済的に発展して、人口も増えていく。そういうようなモデルでございます。

#### FUTURE Society Studio

こちらは、もう少し名古屋大学の中に特化した内容で、先ほどから申し上げている研究成果という、多くの方は理系の研究成果、つまりは工学や、医学という理系の研究成果をイメージされますが、確かにそれはありますが、一方で社会で活用するすると理系の知識だけではなく、社会的な制度づくりということになりますので、地域や、人の問題、経済活動を取り込んで名古屋大学は総合大学ですので、文系理系あわせて未来の社会を構想していこうという取り組みでございます。

#### 脱炭素社会創造センター

今年の1月1日の中日新聞の一面に脱炭素社会創造センターを作ります。という事が記事になりまして、その後2カ月ぐらいは問い合わせが非常に多くありました。大学としてもこうした脱炭素は課題でございますので、それに向けての取り組みをオール名大で取り組んでいくということです。「省電力パワエリ」というものが、天野先生の窒化ガリウムの研究であり、低コスト化を可能にする、「カーボンフリー燃料」で今、名古屋大学の工学部にいらっしゃる長岡先生という方がアンモニアの合成の研究の世界チャンピオンの方で、こうした方と、天野先生のような方がオール名大で協力して脱炭素を実現していこうという取り組みをしています。

そうした取り組みをしていく中で、実は非常に悩ましい問題が財務の問題です。例えば教育であれば、学生の皆さんから授業料を頂戴することができます。研究ということになると、論文を書いても大学は1銭も入ってきません。ただ、論文を書くためには、それ相応の研究費がかかっていまして、例えば遺伝子のゲノムを編集するための酵素の試薬がありますが、それが1瓶100万円ぐらいいています。2回で200万円です。実験は一回やっても成功しても、本当にそれがうまく行くのかもう一回やるんです。それで全く違う結果が出ると、もう一回どうなるかという事で3回目300万円必要になります。もしこれが250万円だったりすると3回目ができません。大体国や、企業の予算と同じでボーダーラインを超えるとそこで最後になり、参加ができなくなります。

研究費の話をしました。実はその研究はその結果がどういう形であれ、研究自体は地球社会に貢献していきます。この部分は大学としても守らないといけない。そのためにいろいろなことをしようというのも一つで、こういう基金の寄附集めをお願いしているというところでございます。そして、ご支援いただいたものが、まさにいろいろな形で人材の育成、社会に役立つ研究につながり、社会全体の幸福につながるような他のものにつながっていきますので、ご支援いただくと大変ありがたいということでございます。

我々の名古屋大学基金への寄附は、法人の場合には全額損金算入ということになっています。法人の方におかれては、所得控除のような形であったり、一部非常にその学生の支援のためという目的は非常に限定されているものについては使える税額控除のような制度もございます。国の方も大学への寄附が促進されるようにということで、いろいろな規制緩和があり、有価証券とや不動産のような評価性資産をご寄附いただく場合には、評価益の部分が非課税になっています。

名古屋大学は地域の大学として、社会貢献をしていくということを重要な使命と位置づけております。ぜひ皆様からもご支援を賜れば、幸いに存じます。実際に大学の方にお越しいただきたい取り組みを実質上、私が話をしましたが、直接見ていただいて、先生方、学生、あるいはその実験している現場をご覧いただく機会を用意できますので、大学にお越しいただいて、ぜひご支援をいただければと思います。本日はありがとうございました。

### 例会のご案内

#### ■今週行事 5月26日(木) RAC・IAC合同例会

時 間：19:00~20:30  
場 所：ヒルトン名古屋4階「竹の間」

#### ■次週卓話 6月2日(木)

テ ー マ：宮宿会について  
卓 話 者：田中 良知さん 大矢 晃敬さん

#### ■次々週行事 6月9日(木) 職場例会 中部国際空港セントレア見学

時 間：11:00~12:30  
場 所：中部国際空港セントレア